

本書の目的・利用方法

(病院事業の経営状況の把握について)

当該病院の経営状況を的確に把握するために、本書のほか、次の資料を併せて御活用ください。

1 概略を知るには

(「病院事業決算状況」、「病院経営分析比較表」)

平成20年3月に地域企業経営企画室長通知で配布した「病院事業決算状況」は、決算統計を基に過去3ヶ年の決算状況、主な経営指標を一覧で掲載しております。また、「病院経営分析比較表」は、各経営指標等の全国病院・類似病院の平均値を掲載しており、当該病院の経営状況の概略を把握することができます。

2 詳細を知るには

(「地方公営企業年鑑」)

1の「病院事業決算状況」等の各数値は、経営分析を行うに当たって全ての指標を掲載しているわけではありません。また、経営分析を行う場合、多くの指標をみる必要があります。その場合、毎年発行している「地方公営企業年鑑(病院)」をみることをお勧めします。

3 自己診断をするには

(「本書」)

1、2で病院の経営状況についてある程度把握することができたら、次に本書を活用してみてください。本書は、「経営指標」と「比較経営診断表」により構成されており、「経営指標」では、経営状況の良い病院の平均値及び個別病院のデータを、また、「比較経営診断表」では、当該病院の経営状況を自己診断する手法を掲載しており、病院の経営状況についてより深く診断を行うことができます。

